

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	独語演習		
英文授業科目名	Intermediate German		
開講年度	2004年度	開講年次	2年次
開講学期	3学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化演習科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	坂本 真樹		
居室	東1-712		

公開E-Mail	授業関連Webページ
sakamoto@hc.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
<p>春のドイツ語技能検定試験4級合格を目標にします。 1年生のときに習得したドイツ語の知識を確かなものにすれば、きっと合格できます。 独検を必ずしも目指さないという人は、1年生のときに習得したドイツ語の能力をさらに発展させることを目指しましょう。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
言語文化基礎科目2

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
独語第一、独語第二

【教科書等】
<p>教科書：毎回資料を配布 辞書：手持ちのもので可</p>

電気通信大学 平成16年度シラバス

【授業内容とその進め方】

- 第1回：ガイダンス
- 第2回：模擬試験
- 第3回：発音問題対策
- 第4回：動詞の現在人称変化
- 第5回：冠詞と名詞の格変化、人称代名詞、名詞の複数形
- 第6回：冠詞類と聞き取り問題対策
- 第7回：会話問題と読解問題対策
- 第8回：単語テスト、会話問題と読解問題対策
- 第9回：前置詞、話法の助動詞
- 第10回・11回：その他試験範囲の文法
- 第12・13回：独語検定解答他
- 第14回：期末試験

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

評価方法：独語検定合格者は、A評価とする。独語検定不合格者および受験しない学生については、単語テスト・期末試験および授業参加度を、次のように総合評価する。

成績評価 = (授業参加度評価点 × 30%) + (単語テストの評価点 × 20%) +
(期末試験の評価点 × 50%)

評価基準：独語検定4級レベルの文法事項およびテキストに出てくる単語を習得していることをもって合格の基準とする。

【オフィスアワー：授業相談】

適宜相談に応じるが、電話などで事前にアポイントを取ること。

【学生へのメッセージ】

1年生のときにせっかく努力して身につけたドイツ語の能力を形にして残したいと思いませんか？英検を持っている人はたくさんいますが、独検をもっている人はそうはいません。就職のときなどにも堂々とアピールできますよ。

【その他】